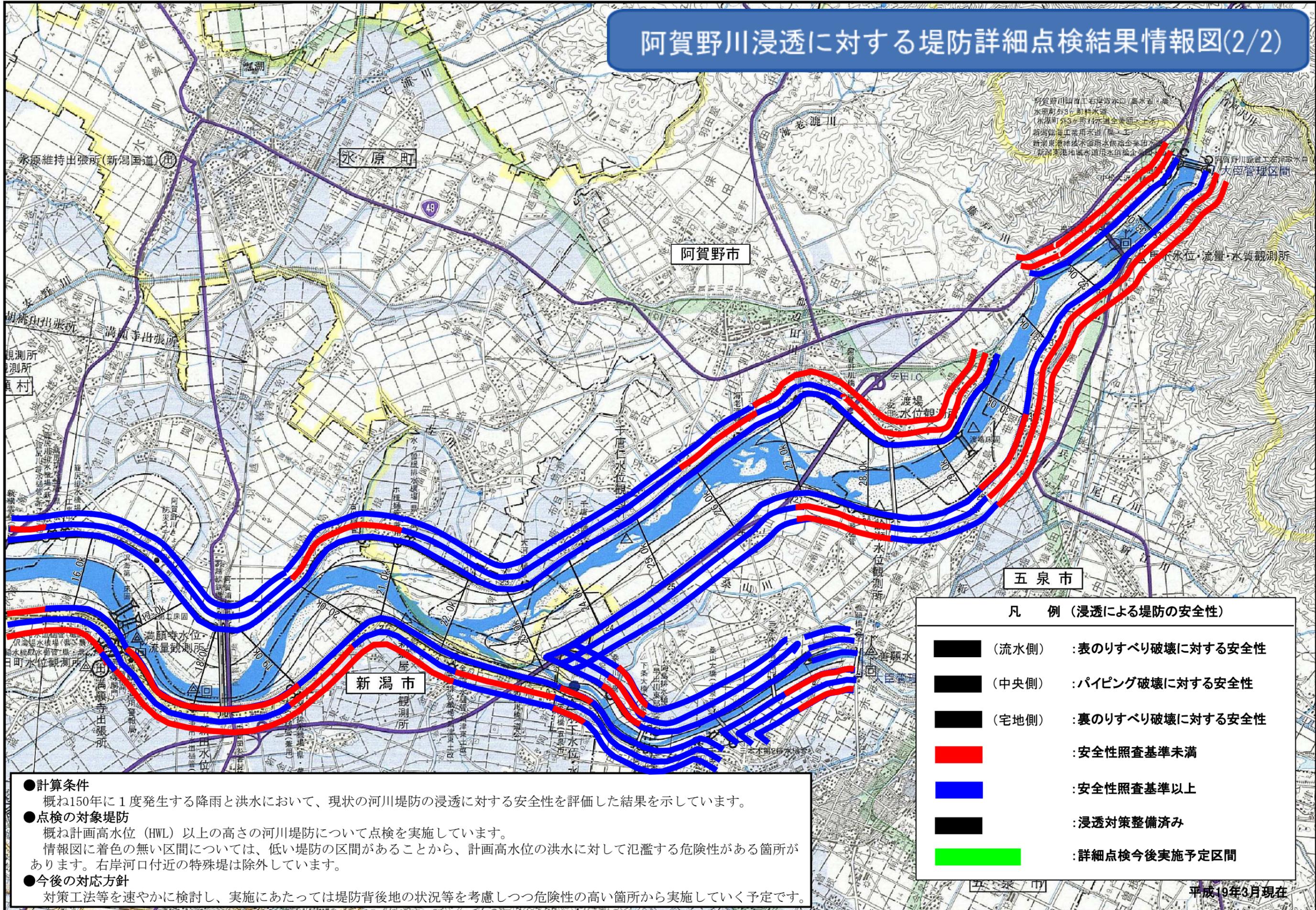


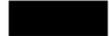
阿賀野川浸透に対する堤防詳細点検結果情報図(2/2)



●計算条件
概ね150年に1度発生する降雨と洪水において、現状の河川堤防の浸透に対する安全性を評価した結果を示しています。

●点検の対象堤防
概ね計画高水位（HWL）以上の高さの河川堤防について点検を実施しています。
情報図に着色の無い区間については、低い堤防の区間があることから、計画高水位の洪水に対して氾濫する危険性がある箇所があります。右岸河口付近の特殊堤は除外しています。

●今後の対応方針
対策工法等を速やかに検討し、実施にあたっては堤防背後地の状況等を考慮しつつ危険性の高い箇所から実施していく予定です。

凡 例（浸透による堤防の安全性）	
	（流水側）：表のりすべり破壊に対する安全性
	（中央側）：パイピング破壊に対する安全性
	（宅地側）：裏のりすべり破壊に対する安全性
	：安全性照査基準未滿
	：安全性照査基準以上
	：浸透対策整備済み
	：詳細点検今後実施予定区間